



公益社団法人 秋田県理学療法士会

Akita Physical Therapy Association NEWS



Vol. 203
Winter

Partner

広がれ 秋田県理学療法士会員、そして地域との輪



令和4年元旦 会長より新年の挨拶

秋田県理学療法士学会 演題募集開始!!

表彰報告

理学療法士なら知っておきたい タンパク質の真実

研修会・セミナー案内 会長のあゆみ

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会

会長：菅原 慶勇

責任編集：加賀屋勇気

印刷：(株)秋田情報プリント

事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40

TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org

ホームページ <https://www.ptakita.org>



令和四年元旦

会長より

謹んで新春のごあいさつを申し上げます。皆様には、旧年中コロナ禍におきましても、当会の運営につきまして格別のご理解とご協力を頂きましたこと厚くお礼申し上げます。

昨年の事業におきましては、このような時に怪我の功名と言ってよいのかはばかれますが、当会主催の事業はほぼ全てWebに切り替えて行われていたため、研修を例にとってみても例年を超える実績を上げることができました。南北に長い秋田において、事業の開催場所の選定は長年の課題となっていました。ここに来て一気に解決した感があります。今後は、ハイブリッドやサテライト開催も視野に入れながら、有益な情報を提供できるよう、新たな事業スタイルを探りつつ予測不可能な変化に対応していきたいと考えています。また、昨年12月の臨時総会で、次年度の会費減額につきまして承認いただきましたことを感謝申し上げます。

さてご存知の通り、当会員6名が2020東京オリンピック・パラリンピックにメディカルスタッフとして帯同しました。開催に至るまでも終始コロナに振り回され、帯同中も徹底した感染対策のもと大変なご苦勞があったと思います。帯同した会員の皆様のご貢献とサポートされた周りの方々、職場の方々のご厚意に対し、この場をお借りし感謝申し上げます。サポートした選手の中にはメダルを獲得した選手もおられたそうで、普段では体験することの出来ない貴重な時間を共有されたと推察します。この経験を財産に、スポーツ理学療法士の発展のため、内外に実践はもとより感染予防対策も含めた発信をしていただき、更なる進歩を期待するところです。

今年に目を移しますと、ようやく4月から新生涯学習システムが開始されます。新制度は、登録理学療法士の取得を会員に課したうえで、卒後5年間で卒後研修の基盤として位置付け、5年毎に更新させることで社会におけるジェネラリストとしての理学療法士の質を担保した作りになっています。私を含め新人教育プログラムを修了している方は、登録理学療法士更新のための5年間がこの4月から始まることになります。当会でも新制度に関する情報を逐一ホームページやニュースでお知らせします。自ら計画的な各種研修会の受講にお役立てください。



新年のご挨拶



7月25日までには、第26回参議院議員選挙が行われます。これには、再選を目指す組織内候補の小川かつみ参議院議員が出馬を予定しています。小川氏のご活躍はご存じと思いますが、主なご功績として、「厚生労働省が進める高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業において実施職種に理学療法士を明示した」こと、「訪問看護ステーションの設置目的を踏まえたサービス提供についての働きかけ」、「新たな経済対策としてコロナ対応に当たる医療機関で働く看護師の収入を引き上げていくなかに理学療法士・作業療法士等の処遇改善にも充てることのできるようにした」ことなどがあります。小川氏の並外れた折衝の末に、ぎりぎり手にした重要な案件ばかりです。7月を迎えるにあたり、当会としても全国と足並みをそろえ、秋田県理学療法連盟と一致団結して全面的に支援するよう取り組んで参りたいと考えています。会員の皆様にも、小川氏の存在意義を十分ご理解していただき、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

秋以降には、士会創立50周年記念式典を開催すべく準備を進めています。1972年（昭和43年）に佐藤フヨ先生を初代会長に5名で当会を創設してから、今年で50年を迎えます。創立50周年を皆様と祝うとともに、諸先輩が築き上げてこられたご功績を見つめ直し、県民の医療と福祉サービスの一層の推進ならびに生活支援への貢献をお誓いする機会にしたいと思います。

他にも、公開講座の3ブロック同時開催の企画であったり、9月に行われる東北学会の担当県であったりと、今年も気の抜けない一年になりそうです。

最後に、一刻も早い新型コロナウイルス感染症の終息と会員皆様のご健康そしてこの一年が実りある年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

秋田県理学療法士会会長

菅原慶勇



第26回 秋田県理学療法士学会

演題募集開始!!

令和4年 6月18日(土) 開催



準備委員長
松橋 康子 氏

大会長
堀川 学 氏

脳の循環を巡る理学療法

— いよいよ、来年度の秋田学会に向けて演題募集が始まりました。そこで今回は、大会長を務める秋田県立循環器・脳脊髄センターの堀川学氏に半年後に迎える学会について伺いました。

堀川 今回の学会テーマは、「脳の循環を巡る理学療法～重症化予防と再発予防～」です。脳卒中を軸にしつつ、同じ循環器系として切っても切り離せない心疾患や、リスク管理、さらには再発予防にまで視野を広げ、病期を問わず脳血管疾患に対する理学療法を再考したいと思っています。

— このテーマは国の施策とも合致していますね。

堀川 はい。まさしくその通りです。2018年に健康寿命延伸を目的として「脳卒中・循環器病対策基本法」が可決されました。その背景には、日本人の死因第2位に、心疾患を含む循環器病が位置し、3位が脳卒中という事実があるのですが、両疾患は、同じ血管疾患であり、原因や予防には多くの共通点があります。急性期治療において、発症からの速やかな治療が予後を決める点も同様ですし、私たち理学療法士がかかわるリハビリテーションが、患者さんのQOL、そして再発・重症化予防に大きく寄与す

ることも忘れてはならない点です。「脳卒中・循環器病対策」は現代医学のキーワードのひとつですが、脳卒中の理学療法においても、神経学的な見方だけでなく、循環器病としての側面を理解することで、さらに治療が深められると期待しています。

— 非常に興味深いテーマです。今回はどのような企画が用意されていますか。

堀川 特別講演には、順天堂大学保健医療学部理学療法学科教授の高橋哲也氏に、「脳卒中・循環器病対策として理学療法士に求められるもの」というテーマでご講演頂きます。

— 高橋先生といえば、2018年の日本心臓リハビリテーション学会学術集会で学会長をお勤めになった際、「ストップCVD～心臓リハビリテーションがつなぐ医療・介護・地域～」という、まさに脳卒中・循環器病をテーマとして掲げていらしたことが記憶に新しいですね。

堀川 はい。脳卒中・循環器病対策基本法を求める会にも参加されており、この分野を最前線で引っ張っておられる先生です。



特別講演

脳卒中・循環器病対策として理学療法士に求められるもの

順天堂大学保健医療学部理学療法学科教授

高橋 哲也 氏

シンポジウム

脳卒中理学療法の各病期における重症化予防と再発予防

急性期: 皆方 伸 氏(秋田大学医学部附属病院)

回復期: 越後谷 和貴 氏(秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)

生活期: 鈴木 克昌 氏(うぐいす城東)

教育講演

Short Presentation Stage -臨床で役立つ! 特(得)ダネセミナー-

研修部 理学療法研究班

～重症化予防と再発予防～

ー とても楽しみです。他の企画についても教えてください。

堀川 今回は、シンポジウムを予定しています。「脳卒中理学療法の各病期における重症化予防と再発予防」というテーマで、急性期・回復期・生活期のそれぞれに精通されている先生方にシンポジストをお願いしました。不安定な急性期から、モニタリングや検査が少なくなる回復期・生活期のそれぞれで、リスクをどう捉えるか、重症化・再発を予防するための取り組み、考え方について議論して頂きます。参加される皆様からも、日々の疑問や意見を積極的に出して頂き、活発な議論が行えればと思います。

加えて、毎年恒例となっている、理学療法研究班の教育講演も引き続き行って頂きます。幅広く各領域の基本的なテーマや最新トピックスを学べるところが見どころです。こちらもとても楽しみです。

もちろん一般演題も広く募集しています。一般演題は脳卒中や循環器病にこだわりません。多くの演題で学会が盛り上がることを期待しています。

ー では最後に、会員の皆様に向けてメッセージをお願いします。

堀川 脳卒中を軸に据えつつも、他領域にまたがり、急性期だけでなく、回復期、在宅、介護、予防に至るまで幅広い病期をシームレスに捉えた、包括的な学会になると考えています。本学会が必ずや秋田の理学療法士のスキルアップに貢献するものと信じ、鋭意準備を進める所存です。一人でも多くの皆様にご参加いただきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

一般演題募集中!

締切: 令和4年 **3月4日** (金)

演題募集の詳細、登録は県士会HPでご確認ください
演題登録をお考えの方はお早目に登録ください

第26回 秋田県理学療法士学会

会期: 令和4年 6月18日 (土)

会場: 秋田リハビリテーション学院

(サテライト会場を県北・県南に準備)

※新型コロナウイルス感染症の状況をみてオンライン開催も検討

表彰 報告

令和3年度の環境・医療事業功労者として、当士会から金野 税氏と、浅野孝子氏が選出され、知事表彰が行われました。誠にありがとうございます。

受賞されたお二人から喜びの声を頂いておりますので、受賞の写真とともに紹介させていただきます。

令和3年度 環境・保健事業功労賞受賞 喜びの声



この度は、秋田県理学療法士会から推薦いただきありがとうございます。大した功績もない私ですが、20数年間選挙管理委員会に所属し活動したこと、また誠実に理学療法業務を遂行してきたことを評価して頂けたのではと思います。この受賞を糧に、元気な間は理学療法士として仕事と勉強を続け、当院におけるリハビリテーション部の臨床研究を少しでも陰ながら応援したいと思っています。また、几帳面すぎる性格の私を今まで支えてくれた部門スタッフの皆様、この場をお借りし感謝申し上げます。

秋田労災病院 金野 税



この度の受賞を真っ先に喜んでくれたのが、夫でした。家族の支えがなければ、これまで頑張る事が出来なかったと思うので、感謝いっぱいです。

新卒2年目にして、昭和59年に開院した、地元 能代山本医師会病院に入職した時は、能代地区には、理学療法士は、自分一人だけでした。毎日が手探りの状態でしたが、能代山本郡医師会設立としての当院の役割から市町村の保健事業や各公民館などでの出前講座など地域住民の方々や各地域の医療・保健・福祉関係の方々と触れ合う中で、教科書にない多くの「学び」をさせていただいたと思っております。また、県士会表彰者選考員会活動では、大先輩方の功績調書を作成させて頂くたびに、理学療法士としての誇りが熱くこみ上げました。

県士会の皆様はじめ、これまでの私を産み・支え・育てていただいた全ての環境に、感謝申し上げます。 本当に ありがとうございます。

能代山本医師会病院 浅野 孝子



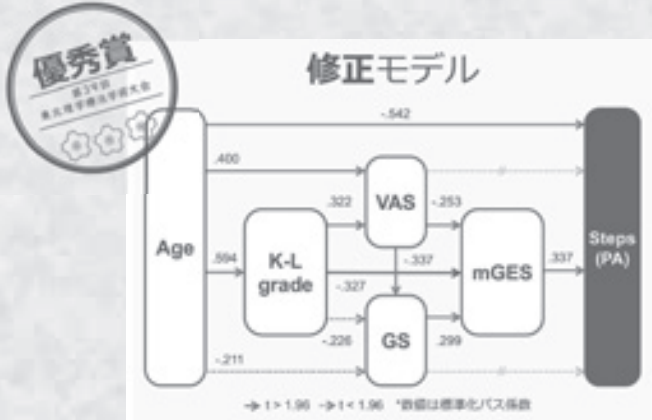
前号でお知らせした大倉和貴氏、古川大氏からも受賞の言葉を頂いておりますので、ご紹介します。お二人のご発表の一部とともに御報告します。

この度、第39回東北理学療法学会で発表した演題「変形性膝関節症患者の身体活動量と歩行の自己効力感の関連性の検討 パス解析による横断的検討」に優秀賞をいただくことができました。

本研究を遂行するに当たっては、大学院でご指導いただいた岡田恭司教授をはじめとする多くの皆様のお力添えをいただきました。また、何よりもたくさんの患者さんに快く測定に協力していただきました。改めて本研究に携わっていただいた皆様に深謝致します。

これからも研究の成果を目の前の患者さんの診療に活かせるよう精進していきたいと思っております。

秋田大学医学部附属病院 大倉 和貴



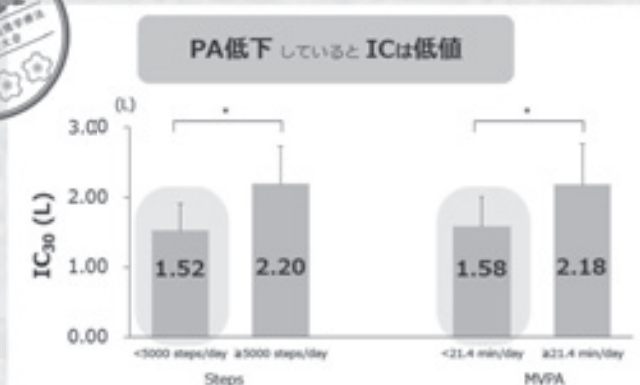
変形性膝関節症患者の身体活動量には歩行に関する自己効力感(mGES)が関連し、歩行時の痛みや歩行速度も自己効力感を介して間接的に関連することを報告しました。

第7回日本呼吸理学療法学会学術大会にて発表した演題「慢性閉塞性肺疾患患者における動的肺過膨張の新しい指標と身体活動との関係」が奨励賞をいただくことができました。

本研究では動的肺過膨張をMetronome-paced incremental hyperventilation:MPIHという従来よりも簡便な方法を用いて測定したところ、身体活動低下群で動的肺過膨張が重度であるという結果が得られました。この知見は、動的肺過膨張の抑制を目的とした指導法の有用な根拠であり、身体活動を増加させることを目的とした介入の一助になるとも考えております。

まだまだ半人前の私がこのような身に余る賞を受賞できましたのも、ここに書ききれないほど多くの先生方からご指導ご鞭撻をいただきましたおかげです。この場を借りまして感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

市立秋田総合病院 古川 大



IC₃₀は30秒間過呼吸状態を作った後のIC(最大吸気量)で、肺過膨張の指標になります。PA(活動量)が低下している群でIC₃₀はより低値であることを報告しました。

News Desk presents

理学療法士なら知っておきたい

タンパク質の真実

第4回 タンパク質摂取でダイエット！？

ニュース編集班の加藤拓哉です。このコーナーでは臨床だけでなく、自分や家族のためにも役立つタンパク質の話させていただきます！今年度最後の第4回は、ダイエットのお話です。



加藤 拓哉 (循環器・脳脊髄センター)

ベンチプレスなら県士会一！と豪語する肉体系理学療法士。自宅には専用ジムも！トレーニング学、栄養学の論文を読むのが日課。クッキーづくりにはすでに飽きた様子。

またタンパク質か...もうタンパク質はお腹いっぱいだよ！と、そろそろ皆さんも思っている頃でしょう。ご安心ください！（今年度は）これが最後です！もう少しだけお付き合い下さい！！

タンパク質摂取がダイエット成功の鍵！？

みなさんダイエットをしたことはありますか？私は、昨年の5月に人生初の減量を試みたところ、1ヶ月半でなんと体重が13kgも落ちました！ただ、見事に筋肉も落ちてしまいました・・・いくら体重が減っても、大切な筋肉まで減ってしまったので、失敗と言うべきでしょう。そんな自分への戒めも含め、最終回はダイエットのためのタンパク質摂取についてお話していきます。

ダイエットをするにあたって重要なことは、“健康的なダイエットをする”ことだと私は思います。ダイエットでは、私のように脂肪量とともに、筋肉量も減ってしまいがちです。筋肉量は生命予後とも関連するので、特に患者さんのダイエットでは、筋肉を落とさないことは重要です。では、筋肉量を減らさずにダイエットすることは可能なのでしょうか？この課題は、タンパク

質摂取量を増やすことで実現できる可能性があります。同等のエネルギー制限をし、高タンパク質摂取群（平均1.25g/kg/day）と標準タンパク質摂取群（平均0.72g/kg/day）の2群を比較したメタアナリシス（対象：24件のRCT、18歳以上の男女1063人、平均12週間のダイエット）によると、高タンパク質摂取群で**体重、脂肪量、中性脂肪が減少し、除脂肪量が増えました¹⁾**。このことから、エネルギー制限ダイエットの際は、タンパク質摂取量を増やすことで筋肉量を減らさずにダイエット効果を高められる可能性があります。また、5つの研究で高タンパク質摂取群における満腹感の増大が報告されています。この満腹感の増大は、ダイエットを成功させるためには重要な要素と私は考えています。実は以前から、高タンパク食が食欲を抑えるという報告がなされていて、第2回の記事で紹介した**ホエイプロテインには、食欲を抑える効果もあります**。BMI: 25~40kg/m²の過体重な男性を対象に、ホエイプロテインとソイプロテインを食事の30分前に摂取し、12週間継続した研究によると、いずれも食欲が減少しましたが、ホエイプロテインでより顕著な効果が示されました²⁾。また、体重や脂肪量も同様の結果を示し、除脂肪量はホエイプロテインで有意に増加しました（図1）。よって、ホエイプロテインは筋肉量の増加のみならず、食欲の減少や脂肪量の減少にも寄与すると考えられます。このタンパク質摂取による食欲減少に関しては、インスリン分泌のほか、胃や腸のホルモンが関係していると言われています（グレリンやGLP-1など）。このホルモン分泌の促進や抑制にホエイプロテインの摂取が重要なようですが、1週間程度では効果は出ないため、長期的な摂取が望まれます³⁾。

	ホエイプロテイン	ソイプロテイン
食欲	↓ ↓	↓
体重	↓ ↓	↓
脂肪量	↓ ↓	↓
除脂肪量	↑ ↑	→

図1 プロテインの種類とダイエット効果

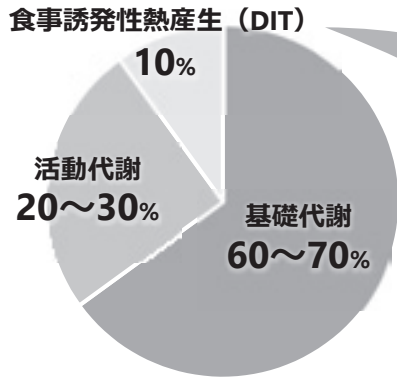


図2 1日の総エネルギーに占める各代謝の割合

摂取する栄養素によってDITは変化！

タンパク質 摂取エネルギーの 30% を消費

糖 質 摂取エネルギーの 6% を消費

脂 質 摂取エネルギーの 4% を消費

※ 食事のバランスにより通常、DITは約10%とされる

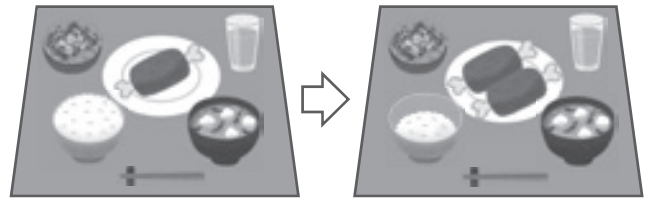
図3 栄養素による消費エネルギーの違い

タンパク質を摂ってエネルギーを消費！？

結局またプロテインかい！とツッコミが入りそうなので、日ごろの食事のできることにしてもお話ししましょう。後半は代謝についてのお話です。

筋肉量が増えると、基礎代謝が上がり、太りにくくなるという話は聞いたことがあると思います。代謝には、この基礎代謝の他に、運動により消費されるエネルギーである活動代謝と、食事・消化吸収により消費されるエネルギーにあたる食事誘発性熱産生 (DIT) があります。食後に体が暖くなるのはこのDITによるものです。一日の総エネルギーに占める各代謝の割合 (図2) の中で、DITが占める割合は10%程度と小さいため、注目されることは少ないですが、ダイエットを考える際には、代謝を少しでも高めることが大切です。DITにもぜひ注目しましょう。さらに、三大栄養素の中で、タンパク質は消費エネルギーの比率が高く、タンパク質を多く摂ると、DITの比率も大きくなります。バランスの良い食事を心がける必要がありますが、**タンパク質を多く摂ることがカロリー消費の手助けとなる**ようです (図4)。ちなみに、DITはよく噛んで食べる方が高くなるので、**急がずよく噛んで食べる**ことを意識することも消費エネルギーアップにつながります。

さて、この1年間でタンパク質について書かせていただきましたが、タンパク質以外にも大事な栄養素はたくさんあります。ぜひ、タンパク質を意識しつつ、偏りの無い栄養摂取を心がけてください。私もさらなるバルクアップを目指してトレーニング、栄養、休養を意識した生活をしていきたいと思っています (もちろん勉強もします!)。一年間、読んでくださった皆さん、ありがとうございました！



炭水化物を減らしてタンパク質を増やす

あくまでイメージです！お米や麺類を減らして、できれば脂質の少ないお肉の摂取量を増やすのが理想的ですね！(鶏むね肉など) 極端に栄養素が偏った食事制限は、当然ながらオススメしません！



図4 タンパク質を多く摂る食事のイメージ

1) Wycherley TP et al.: Effects of energy-restricted high-protein, low-fat compared with standard-protein, low-fat diets: a meta-analysis of randomized controlled trials. Am J Clin Nutr 96(6):1281-98, 2012.
 2) Tahavorgar A et al.: Whey protein preloads are more beneficial than soy protein preloads in regulating appetite, calorie intake, anthropometry, and body composition of overweight and obese men. Nutr Res 34(10): 856-61, 2014.
 3) Mollahosseini M et al.: Effect of whey protein supplementation on long and short term appetite: A meta-analysis of randomized controlled trials. Clin Nutr ESPEN 20: 34-40, 2017.
 4) 生活習慣病予防のための健康情報サイト e-ヘルスネット：食事誘発性熱産生/DIT. 厚生労働省。
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/exercise/ys-030.html>

理学療法研究班 セミナー案内

神経



脳卒中における装具選択のポイント



講師：佐竹 将宏 氏（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻）

日時：2022年1月29日（土） 15:30 - 17:00

会場：Web（Zoom）

参加費：無料

申込：以下のいずれかの方法にて、参加登録をお願いします。

（方法1）右のQRコードを読み込む（※推奨）▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷



（方法2）右記のアドレスにアクセスする（<https://forms.gle/LgQmsoYEju32QFvu6>）

締切：1月24日（月）

お問い合わせ：akita.neuro.pt@gmail.com（神経理学療法研究会 福原 隆志まで）

運動器



症例相談会

内容：相談症例に班員がコメント・アドバイスを行います。聴講のみも可能です！

※ 相談症例は、疾患名、画像、困っていることの3点のみでもかまいません

日時：2022年2月15日（土） 19:30 - 20:30

会場：Web（Zoom）

参加費：無料

申込：木下 和男（秋田リハビリテーション学院）

✉ akitamptg@gmail.com

スポパラ



スポーク！～スポーツに関する『アレコレ』座談会～

日時：2022年2月4日（金） 19:00 - 20:30

人数：最大30名（先着順）

会場：Web（Zoom）

参加費：無料

申込：瀬戸 新（山王整形外科）

✉ akita.spopara.pt@gmail.com



オリパラ対策委員会 研修会

体づくりのためのスポーツ栄養 ～エネルギー摂取と丈夫な筋肉・骨づくりについて～

講師：菅井 康平 氏（秋田県立リハビリテーション・精神医療センター）

日時：2022年2月18日（金） 18:30 - 20:00

会場：Web（Zoom）

参加費：無料

申込：以下のいずれかの方法にて、参加登録をお願いします。

（方法1）右のQRコードを読み込む（※推奨）▷▷▷▷▷▷▷▷▷▷

（方法2）右記のアドレスにアクセスする（<https://forms.gle/uCMFxfooEE6yvGmJ7>）



締切：2月14日（月）

お問い合わせ：asphysio2007@gmail.com（オリパラ対策委員会 福原 隆志まで）

研修企画運営班

令和3年度領域別協会指定管理者研修会



内容：管理者の人材育成のための研修

急性期部門 5日 13:00 - 15:00

地域包括ケア病棟部門 5日 15:10 - 17:10

回復期部門 6日 10:00 - 12:00

生活期部門 6日 13:00 - 15:00

対象：秋田県理学療法士会 会員

日時：2022年2月5日（土）、6日（日）

会場：秋田リハビリテーション学院 ※状況を見てWeb開催も検討

参加費：無料

申込：照井 佳乃（秋田大学）

2138terui@s.akita-u.ac.jp



会長のあゆみ

10~12月会長活動記録

Cartoon by MomentCam

- 10.2 秋田リハビリテーション学院公開講座特別講演 (Web)
- 10.2 第四回秋田県理学療法士研修会 (Web)
- 10.4 秋田県介護人材確保対策事業講師 (秋田市)
- 10.6 秋田大学医学部保健学科講義 (秋田市)
- 10.6 呼吸ベーシック研修会1 (Web)
- 10.9 日本理学療法士協会組織運営協議会 (Web)
- 10.11 日本理学療法士協会全国職能関連担当者会議 (Web)
- 10.13 秋田大学医学部保健学科講義 (秋田市)
- 10.13 呼吸ベーシック研修会2 (Web)
- 10.14 士会支援事業運営部滋賀県士会意見交換会 (Web)
- 10.15 Scientific Exchange Meeting in Akita 2021 (Web)
- 10.18 秋田県介護人材確保対策事業講師 (秋田市)
- 10.18 NPPV Webセミナー (Web)
- 10.20 呼吸ベーシック研修会3講師 (Web)
- 10.21 日本理学療法士協会意見交換会 (Web)
- 10.22 秋田大学令和3年度臨床実習指導者連絡協議会 (Web)
- 10.22 スポーツ・パラスポーツ理学療法研究班主催研修会 (Web)
- 10.23 秋田県リハビリテーション研究会ならびに総会 (Web)
- 10.26 東北理学療法学会査読委員会 (Web)
- 10.27 協会士会支援事業運営部と意見交換会 (Web)
- 10.27 当会今年度第四回理事会 (Web)
- 10.29 秋田県介護人材確保対策事業講師 (Web)
- 11.1 酒井医療様と懇談 (秋田市)
- 11.4 秋田県介護人材確保対策事業講師 (Web)
- 11.5 秋田県ニーズ発表会 (Web)
- 11.6-7 秋田県臨床実習指導者講習会 (Web)
- 11.9 リハビリテーション評価機構調査 (Web)
- 11.10 第15回秋田県リハビリテーション専門職協議会会議 (Web)
- 11.11 日本呼吸ケアリハビリテーション学会代議員総会 (Web)
- 11.12-13 日本呼吸ケアリハビリテーション学会 (Web)
- 11.12 日本呼吸ケアリハビリ学会第32回学術集会プログラム委員会 (Web)
- 11.12 令和3年度環境保健事業功労者表彰式 (秋田市)
- 11.20 秋田県呼吸ケアカンファレンス (秋田市)
- 11.24 当会臨時理事会 (Web)
- 11.26 秋田リハビリテーション学院第5回臨床実習指導者会議 (Web)
- 11.27 協会士会支援事業運営部会青森県士会と懇談 (Web)
- 11.28 協会士会支援事業運営部会島根県士会と懇談 (Web)
- 11.28 小川かつみ議員座談会 (Web)
- 11.29 潟上市障害者総合支援法審査会 (潟上市)
- 12.2 東北ブロック協議会理事会事前会議 (Web)
- 12.6 呼吸オンラインセミナー (Web)
- 12.8 運動器オンラインセミナー (Web)
- 12.10 士会拡大理事会ならびに臨時総会 (ハイブリッド)
- 12.15 秋田県企業事業研修会講師 (秋田市)
- 12.19 秋田県リハビリテーション研究会イヤーピックアップセミナー (Web)
- 12.21 令和3年度第2回秋田市在宅医療介護連携推進協議会 (秋田市)
- 12.22 東北ブロック協議会臨時理事会 (Web)

あけまして

2022

おめでとうございます

News Desk PLUS

written by Chief Editor Yuki Kagaya



Cartoon by MomentCam

新年、明けましておめでとうございます。もう何年も元旦は、ニュースの編集作業から始まる生活を送っています。本当はもっと前もって動けばいいのですが、どうも計画性がないというか、追い込まれないとやらないというか... 結果、今年もギリギリのギリギリになって、あちこちに無茶なお願いをしながら、なんとかニュース作成をしています...成長しませんね...。今年は、もう少し

早く動いて、余裕を持ってニュースを作っていけたらと夢想しています...。そのためにも！ぜひ、「こんな記事を書きたいんですが」「このことを記事にして欲しい！」などご意見・ご提案を頂けるとうれしいです！（切実に）お願いします！

それでは、今年も、ニュース編集班と、ParTnerを宜しくお願い申し上げます。

ニュース編集班より

いつも読んでくださっている皆様、有難うございます。ニュース編集班班長の加賀屋です。203号の表紙は冬の五能線です（どの電車かまでは私には分からない…）。一度は乗ってみたいローカル線として全国的に人気ですが、私は乗ったことがありません。ぜひ乗ってみたい！

ニュース編集班では掲載記事のご相談もお待ちしております。次回ニュースの原稿締め切りは3月20日（日）です。宜しくお願い致します。

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 加賀屋勇氣

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104 E-mail：kagaya-yuki@akita-hos.or.jp

学校法人 コア学園

秋田リハビリテーション学院

厚生労働大臣指定・秋田県知事認可

平成27年4月開校
秋田県初！
理学療法士養成専門学校

理学療法学科

4年課程

40名定員



〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80
TEL 018-855-0188 FAX 018-854-6137 URL <http://www.core-akita.ac.jp/arc/>

●応援します！医療と福祉を確かな技術で

有限会社 共栄メディカル

●総合医療機器 ●理化学品 ●福祉用具 ●介護用品 ●器具 ●医療機器 ●業務用洗濯機

〒014-0102 秋田県大仙市四ッ屋字水本田33
〒010-0964 秋田市八橋鮎沼1-35 サニーハイツ102

TEL 0187-66-2123 (代)
FAX 0187-66-2139
☎ 0120-971-294

信頼の医療機器

株式会社 秋田医科器械店

代表取締役 池ヶ谷 敏之

本社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2
Tel.018-839-3551代 Fax.018-839-3546

横手営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4
Tel.0182-32-8311代 Fax.0182-32-8313

能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上蓋谷地189番
Tel.0185-52-0024代 Fax.0185-54-7319

有限会社 秋田ブレース

義肢 装具 コルセット 車椅子各種杖

〒019-2621
秋田県秋田市河辺諸井字野田96-5
TEL/FAX 018-882-2116

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社
〒100-8585 東京都千代田区豊が岡3丁目2番1号
FAD DKKINAC ITR11201



(社)日本義肢協会
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)

TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183

支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1

TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347

〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12

TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

一般社団法人日本義肢協会加盟・東北101号



株式会社 千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22

TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126

<http://www.sensyu-gishi.co.jp>